

水産物品質表示基準（平成12年3月31日農林水産省告示第516号）

（適用の範囲）

第1条 この基準は、生鮮食品品質表示基準（平成12年3月31日農林水産省告示第514号）の別表に掲げる水産物に適用する。

（定義）

第2条 この基準において、「養殖」とは、幼魚等を重量の増加又は品質の向上を図ることを目的として、出荷するまでの間、給餌することにより育成することをいう。

（表示事項）

第3条 水産物の品質に関し、販売業者が表示すべき事項は、生鮮食品品質表示基準第3条に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 冷凍したものを解凍したものである場合にはその旨
- (2) 養殖されたものである場合にはその旨

（表示の方法）

第4条 前条第1号及び第2号に掲げる事項の表示に際しては、販売業者は、生鮮食品品質表示基準第4条に規定するもののほか、次の各号に規定するところによらなければならない。

(1) 解凍

「解凍」と記載すること。

(2) 養殖

「養殖」と記載すること。

（表示禁止事項）

第5条 生鮮食品品質表示基準第6条各号に掲げるもののほか、第3条の規定により表示すべき事項の内容と矛盾する用語は、表示してはならない。

附 則

この告示は、農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律の一部を改正する法律の施行の日から施行し、平成12年7月1日以後に販売される水産物に適用する。